

News Release

株式会社山陰合同銀行

〒690-0062 島根県松江市魚町 10
TEL.0852-55-1000
https://www.gogin.co.jp

2021年4月7日

障がい者の活躍支援に取り組む国際的イニシアチブ「The Valuable 500」に加盟

山陰合同銀行(頭取 山崎 徹)は、障がい者の活躍支援に取り組む国際的イニシアチブ「The Valuable 500」の考えに賛同し、2021年4月2日に加盟しましたので、お知らせいたします。

「The Valuable 500」は“インクルーシブ^{※1}なビジネスはインクルーシブな社会を創る”という考えのもと、2019年1月に世界経済フォーラム年次総会において発足した国際機構であり、障がい者がビジネス、社会、経済にもたらす潜在的な価値を発揮できるように、ビジネスリーダーが改革を起こすことを目的とした組織です。世界で500社の企業からの賛同を募り、3月31日時点で世界の有名企業を中心に446社(うち日本企業47社)が賛同しており、当行は日本の地域金融機関として2番目の加盟となります。

当行は経営理念「地域の夢、お客様の夢をかなえる創造的なベストバンク」のもと、地域貢献活動も重要な取組事項と位置づけており、障がい者雇用事業所の運営をはじめとする、当行独自の取り組みを長年行ってまいりました。当行の取り組みは「The Valuable 500」の目的に合致するものであり、本イニシアチブに参加することで、これまでの取り組みを継続・発展させてまいります。

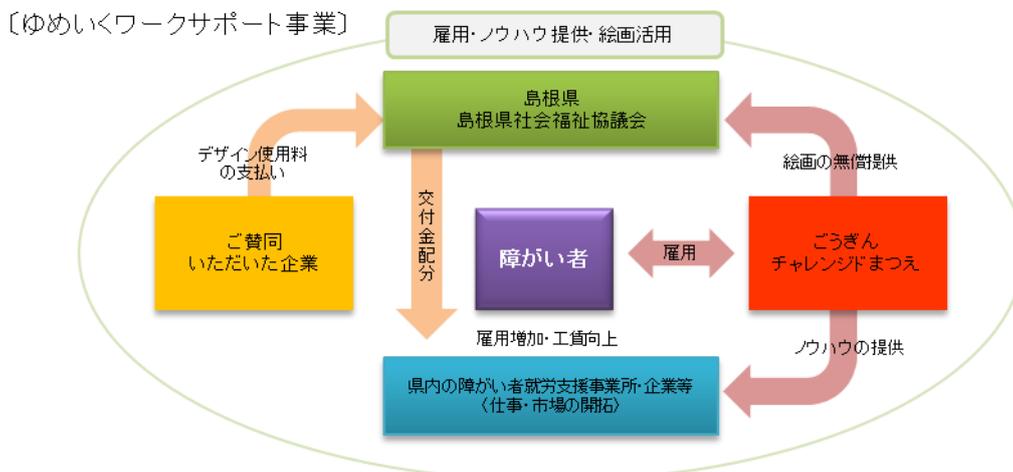
※1インクルーシブとは、個々人が性別や人種、障がいの有無といった属性を理由に排除されず、それぞれの個性や能力を生かすことができることを意味します。



山陰合同銀行のコミットメント

1. 地域で支える障がい者自立支援

「地域全体で、ハンディキャップを持った方々の自立を支援していく。」という目的のもと、2007年9月より当行本店所在地である松江市にて障がい者雇用事業所「ごうぎんチャレンジドまつえ」を運営しています。知的障がいのある方を中心に採用し、彼らが持つ芸術的能力により、経済的価値を生み出すという、慈善事業の枠に留まらない地域と一体となった独自のビジネスモデルを作り上げました。



当行の取り組みにご賛同いただいた企業に、「ごうぎんチャレンジドまつえ」の職員が描いた絵画をノベルティのイラストなどに使用いただいています。

絵画の使用料は社会福祉協議会を経て、障がい者就労支援事業所や企業に還元され、障がい者自立支援の目的に活用されています。

「ごうぎんチャレンジドまつえ」の開始から10周年を迎えた2017年9月には、精神障がいや発達障がいのある方が主に就労する「ごうぎんチャレンジドとっとり」を新たに鳥取市で開設しました。職員の方にはそれぞれの適正に合わせて銀行業務の合理化・効率化推進の面で戦力として、ITスキルといった比較的高い事務能力を要する幅広い銀行業務を担っていただいています。

また、同年10月には鳥取県および鳥取県教育委員会と「障がいの社会参画支援に関する包括業務提携」を締結しています。「インターンシップ・研修プログラム」を事業所の障がい者職員や特別支援学校の生徒を対象に開催し、数多くの研修や視察を受けられる等、地域の障がい者雇用の機運向上、多面的な自立支援の推進に貢献し続けています。

当行は、障がいの有無にかかわらず、各々がやりがいを感じて活躍できる場と長く就労できる環境を整備することで、誰もが輝く活力ある組織とすることを目指します。

2. 障がいをお持ちのお客様へのサービス向上の取り組み

店舗のバリアフリー化をはじめ、目の不自由な方にも利用いただけるATMの設置やキャッシュカードの発行など各種サービスを提供してまいりました。また、ユニバーサルマナー対応の取り組みとして役職員への講習会やカリキュラムを導入し、心のバリアフリー化も目指しています。

今後も障がいをお持ちのお客様にも安心してサービスをご利用いただけるよう、ソフト・ハード両側面の改善を行ってまいります。



〔ごうぎんチャレンジドまつえで制作した絵画〕



8 働きがいも
経済成長も



10 人や国の不平等
をなくそう



17 パートナーシップで
目標を達成しよう



＜本件に関するお問い合わせ先＞
経営企画部 経営政策グループ 門脇
TEL : 0852-55-1026